

(様式2(1))

事業所名::グループホーム朝霧

目標達成計画

作成日: 平成 28年 8 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	その人らしい暮らしの実現を支援する。	本人の思いや意志を尊重し、心身状況に配慮して、それぞれのペースに合わせた生活をして頂くように支援する。	本人の得意なことを見つける。心身の状況に合わせて役割を持った生活ができるように支援する。	12ヶ月
2	13	専門職としての資質の向上を図る。	専門職としての知識を身につけて資格を取得し資質の向上を図り、より質の高いサービス提供が出来る様にする。	「サービス向上委員会」を継続する。①研修体制の更なる充実を図る。②職員の資質向上のためのプログラム作り③委員会でのスタッフの役割の変更。	12ヶ月
3	49	個々に応じた外出支援を充実させる。	個人の楽しみを増やす。外出の機会を設けて気分転換を図り、リフレッシュする。	個別に思いを聴き取り、外出支援の際にご本人の意向が反映できるように支援する。	6ヶ月
4					月
5					月